

「面接試験」で問われる内容 (MMI)

- ・「レポートの提出が遅れたことを教授にお詫びするために電話をする。どうするか。」
- ・「レポートをコピーさせてほしいと友人から頼まれた場合、どうするか。」
- ・「小児がんを患う子どもに、自分は病気なのになぜあなたは健康なのかと質問されたらどう答えるか。」
- ・「面接室に患者さんの夫がいると想定し、入院の同意書にサインさせるにはどうするか。」
- ・「自分がシングルマザーである場合、副作用のあるワクチンを子供に接種させるか。」
- ・「社会における医師の役割はどうあるべきか。」
- ・「電話でイヤホンから音漏れをしている人がいる場合、どう注意するか。」
- ・「大事な試験の日に道が混んでいるが、危険を冒しても抜け道を通るべきか。」
- ・「大事な試験に行く途中で高齢者に道を尋ねられた。どう対応すべきか。」

「面接試験」で問われる内容 (一般的面接)

- (1) 医師の志望動機
- (2) 本学の志望動機と将来やりたいこと
- (3) これまで頑張ってきたこと（高校時代の総括など）
- (4) 自己紹介（長所短所、読書傾向、得意科目などなど）
 - 基本的に、この4項目を徹底的に考えて準備しておくことが重要。
 - 他の様々な質問の趣旨は、これらの項目を多面的な角度から理解するため。